

平成 22 年 4 月 12 日

企画政策課

内線 2 2 1 3

## 平城遷都 1 3 0 0 年祭にかかる市民連携企画事業について

奈良市が、平城遷都 1300 年祭に参画し、これを市民全体の事業として盛り上げ、将来のまちづくりに向け新たな魅力の創生活動につながるよう、市民と連携して企画し実施される事業です。

### 記

#### 1. 奈良市平城遷都 1300 年記念市民連携プロジェクト

～ F I R S T - C L A S S N A R A ～ - 月のこよみ -

FM802 DELICIOUS FRIDAY

FIRST - CLASS NARA HOT DINNER

毎週金曜日に、奈良の魅力を伝える 30 分のコーナー。

近畿一円の放送エリアをカバーする FM802 とのタイアップによって奈良の多くの魅力を発信し、今まで奈良にあまり関心の無かった年齢層(若者、子育て世代)へのアピールなどで、誘客促進を図ることを目的とする。

< 番組紹介 >

平成 22 年 4 月～12 月 31 日の毎週金曜日 18:00～18:30

「DELICIOUS FRIDAY」(DJ: 大抜卓人さん)

### 奈良(なら)んなかてくてくクイズ

期間 4 月～12 月 三ヶ月ごとに 3 エリアで実施

3 ヶ月ごとに 3 エリア(ならまち、平城宮跡、奈良公園)において、ウォーキング型クイズイベントを実施。それぞれのエリアの中を歩き、奈良を楽しみながら答えを見付けてもらう。参加費無料。対象は小学生以上。正解者の中から抽選でプレゼントを進呈。

(子どもには 500 円分の図書券 100 名、大人には赤膚焼の燈火器 5 名、奈良のタウン情報誌 30 名)

### mono - クロス - 奈良

とき 5 月 16 日(日) 正午から午後 5 時半

5 月 17 日～21 日(金) 午前 9 時～午後 4 時半

5 月 22 日(土) 午前 9 時～午後 5 時

ところ 平城遷都 1300 年祭平城宮跡会場交流ホール

奈良で培われた感性を基に、奈良で育ったアーティストたちが発信する「奈良」「なら」「ナラ」「nara」をモチーフにしたアートアンドクラフトをクロスオーバーさせた心地よい空間を平城遷都 1300 年祭平城宮跡会場交流ホールに創り出す。

・「ならもの」のある風景写真展（桂 修平氏）

次代を担う奈良で育った若手写真家が、それぞれの風景の中に「ならもの」の新しい魅力を見出し、写真作品として紹介することで、今までとは違った角度から伝統的な「ならもの」の魅力を発信する。

・法相華に魅せられた浮遊体アート（奥田エイメイ氏）

かつて平城宮の北側には、聖武天皇が好まれた、松林苑という広い苑池（庭園）があり、節会に利用されたことがうかがわれる。そこには、色とりどりの花が咲き乱れ、季節を感じさせていたに違いない。

松林苑は、現在の奈良市佐紀町周辺に存在したとされている。その地において、幼少時代から奈良で育ち奈良の魅力に魅せられたアーティストが芸術活動に取り組んでいる。今回は、1300 年前の華やかさを偲びつつ、空想の華である法相華をモチーフにした浮遊体アートを創作し、当時の苑池の風景のような心地よい空間を構成する。

・mono - クロス カフェ

（大和茶に合う和洋スイーツを満喫できるカフェ空間）

奈良市の東部地域が主な生産地である大和茶。奈良市における茶の歴史は、聖武天皇の時代にまでさかのぼり、公事根源に「宮中に僧を召して茶を賜った」と記されている。現代の平城宮跡で大和茶をふるまい、同時に大和茶に合ったスイーツで来場者にもてなす。

スイーツは、奈良市ホテル協議会を構成するホテルのパティシエに制作してもらい、アフタヌーンティ形式で 1300 年にちなみ 1300 円で提供する。運営は、奈良市ホテル協議会が行う。

2 . 平城遷都 1300 年祭奈良市市民連携企画補助事業

平成 21 年 5 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日に市民による企画事業の募集を行い、第一次審査、公開プレゼンテーション、総合審査を経て 7 事業が採択されました。

テーマは、 1300 年の歴史・「はじまりの奈良」を表現するもの  
1300 年を喜び、資源を発掘し、その内容を発信するもの

## 支援の概要

対象経費の1 / 2以内(ただし上限は100万円)を補助  
採択7事業のうちこれから実施するもの

「書くことは楽しい in 奈良」～大仏さんにラブレター～

歴史・文化・自然に出逢うならめぐり

田原まるごと再発見

いにしへの奈良八重桜、再発見の集い!

zhu JI SI AONIYOSHI 祝祭祀あをによし

奈良民話祭り